テーマ	個別原価計算の仕損					
学籍番号						氏名

1. 次の資料に基づき、指図書別原価計算表を作成するとともに、仕掛品勘定の記入を行いなさい。

【資料】

- ① 当月の生産状況：
 - No.100 を製造着手したが、一部仕損になったため、補修指図書No.100-2 を発行した。
 - No.200 を製造着手したが、全部が仕損になったため、代品製作指図書No.200-2 を発行した。
 - No.300 を製造着手したが、一部が仕損になったため、代品製作指図書No.300-2 を発行した。

② 当月の指図書別消費量

	No.100	No.200	No.300	No.100-2	No.200-2	No.300-2
直接材料	80kg	60kg	50kg	14kg	60kg	16kg
直接作業時間	44 時間	36 時間	30 時間	4 時間	40 時間	8 時間

- ③ 直接材料費は予定価格@600 円、直接労務費は予定賃率@1,300 円、製造間接費は直接作業時間を基準として予定配賦を行う。なお、予定配賦率は@1,400 円である。
- ④ No.200 に関して生じた仕損費には、総額 8,800 円の売却処分価額が見積もられた。
- ⑤ 仕損費の処理については、No.200 に関する仕損費は異常仕損費とし、それ以外については該当する指図書に直課する。
- ⑥ No.200 に関する代品は未完成であるが、それ以外はすべて完成した。

	No.100	No.200	No.300	No.100-2	No.200-2	No.300-2
直接材料費						
直接労務費						
製造間接費						
合計						
評価額	—		—	—	—	—
仕損費					—	
製造原価						
備考						

仕掛品

材 料 () 賃 金 () 製造間接費 () <hr style="width: 80%; margin-left: 0;"/> ()	製 品 () 損 益 () 評 価 額 () 次 月 繰 越 () <hr style="width: 80%; margin-left: 0;"/> ()
--	---

授業の感想など	
---------	--